

出水市出水麓(鹿児島県)

(1) 保存地区の概要

地 区 名	出水市出水麓
-------	--------

種 別	武家町
-----	-----

面 積	約43.8ヘクタール
-----	------------

選 定 年 月 日	平成7年12月26日
-----------	------------

特 徴	本保存地区は、中世山城である亀ヶ城跡の山麓とそれから張り出す台地の崖線で区画される台地上に形成された「高屋敷」と呼ばれた旧武家屋敷地である。保存地区は「西南の役」や「太平洋戦争」の戦災からも免れ、武家地としての特性から防火意識も強く、大火も発生していないために近代以降の改変が少なく、麓造成時の街路や屋敷地割が良好に旧態を留めている。
-----	--

地区内には5本の南北街路と4本の東西街路が通じ、大きな街区を形成している。街路の中には近年敷設されたものや拡幅されたものも僅かにあるが、いずれも道に面して石垣を築き、その上に生垣を設ける等、従前の景観を踏襲しているため歴史的風致は損ねていない。

武家屋敷地の区画は平均500坪に及び、中には1,000坪を超えるものもあり、現在も良好な住宅地の模範となる優れた資質を有している。

各武家屋敷では、街路に面して門を開き、敷地の街路側は前庭となり、大樹や屋敷木が植えられ、街路から後退した位置に主屋を始め蔵・納屋・祠などの附属家が配されている。武家屋敷内の主屋は、藩政期のものが現存する他、明治から戦前期に建築された武家住宅の系譜を引くものが大多数である。

武家住宅の伝統は、主屋の外観・構造・規模・間取り等に止まらず、屋敷地内の建築配置や主屋の形式以外にも門や附属家の形式および地割境の石垣・生垣等の構造物にも引き継がれている。



「薩藩御城下絵図(出水)」
鹿児島県立図書館蔵



出水麓伝建地区航空写真

(2) 保存地区のあゆみ

昭和51年度 (1976)	「出水麓武家屋敷保存会」結成 麓地区を「出水市麓武家屋敷」として市指定史跡に指定
平成元年度 (1989)	「出水麓伝統的建造物群保存対策調査」を実施
平成5年度 (1993)	保存地区保存条例の制定
平成7年度 (1995)	「出水麓伝統的建造物群保存地区」の決定 『重要伝統的建造物群保存地区』選定
平成10年度 (1998)	「出水麓武家屋敷保存会」から「出水麓街なみ保存会」へ名称変更
平成20年度 (2008)	NHK大河ドラマ「篤姫」ロケ
平成21年度 (2009)	国土交通省 都市景観大賞「美しいまちなみ優秀賞」受賞
令和元年度 (2019)	日本遺産 「薩摩の武士が生きた町～武家屋敷「麓」を歩く～」認定

出水市出水麓(鹿児島県)

(3) 保存地区の保存と整備

○街なみ環境整備事業(国土交通省)
道路美装化、街灯、消火栓・防火水槽等を整備
(平成9～15年度)

○社会資本整備事業(国土交通省)
無電柱化(裏配線)工事

○生垣剪定奨励金(出水市)
令和元年度実績 交付件数 183件
剪定延長 7452.8m

○県指定文化財保護事業(鹿児島県)
出水御飯屋門修理工事

○伝統的建造物群基盤強化事業(文化庁)

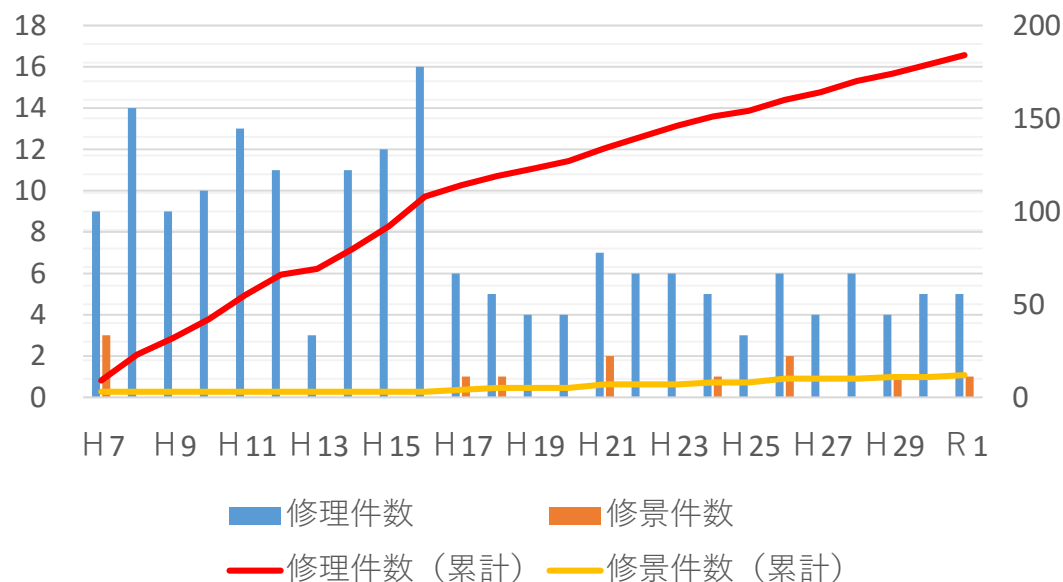
修理・修景事業直近3年間実績

平成29年度 修理4件 修景1件

平成30年度 修理5件

令和元年度 修理5件 修景1件

修理・修景事業実績



<修理事業>

<修景事業>

<無電柱化(裏配線)>

<出水御飯屋門修理工事>

<修理事業(公開武家屋敷旧税所邸)>



出水市出水麓(鹿児島県)

(4) 保存地区の活用とまちづくり

武家屋敷 出水麓街なみ保存会が市所有又は個人所有の武家屋敷を管理し、公開・案内・活用を行っている。

出水麓歴史館 出水麓の歴史を学び、地区を散策するための拠点施設。(H29～)

オルレコース 九州オルレ出水コースのゴールは出水麓歴史館敷地にあり、出水コースでは武家屋敷群の散策も楽しむことができる。

<出水麓歴史館>



<出水麓日本遺産認定式典(R1.5.20)>



<九州オルレ出水コース>



<公開武家屋敷>



伯竹添邸



伯税所邸



三原邸



武宮邸



伯宮路邸

管理
案内公開
活用

<元旦 ちまきと新茶のおもてなし>

<雛人形飾り>



<琴の演奏>



<生垣剪定作業>



出水市出水麓(鹿児島県)

(5) 住民等の取組

保存会による取組 公開武家屋敷を中心に子供甲冑無料体験、ちまきと新茶のおもてなし、七夕飾り、夕涼み会、麓まつり、「マチテラス」竹燈籠祭り、雛人形飾り等々の実施

その他 観光業者等有志による観光牛車の地区内運行
市民有志によるボランティア観光案内

<子供甲冑無料体験>

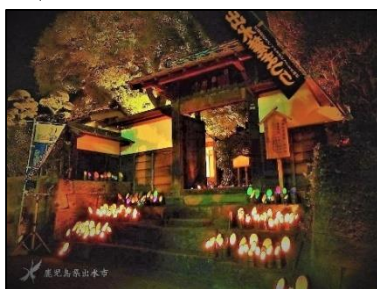


<お盆夕涼み会>



<着物で出水武家屋敷を歩こう会>

<「マチテラス」竹燈籠祭り>



<観光牛車>



<観光いずみボランティアガイドの会>



<外国人観光客のお茶体験・甲冑体験>

<出水マチテラス 武者行列>

出水麓街なみ保存会
理事長

選定後25年経過し、住民の代替わりにより意識の変化や、当地から離れ都市での生活による郷土愛のうすれ、また修理工事に対する助成金があることを知らないという人達が近年増えてきています。

私達の住む麓は、必ず観光客が押しかけてくるので、これにどう対応するか真剣に考えるべきだと多くの先人達が語ってきました。

歴史的な遺産の中でどのように生活を営むのか、観光客の為の見せ物の街ではなく、将来を見据えた生き生きとした生活が出来る街にすべきであると私は考えます。

都会のコンサルタントの知恵を借りるのではなく、伝建地区で生活している人々一人一人が我が家に何が必要か見極め、風土と歴史性を守りながら新しい生活空間を作っていくべきです。

特定物件の中には荒れた家や土地が数多く存在しますが、一刻も早く修復するべく保存会として努力しております。また、昔から伝承されてきた、郷土芸能を盛り上げ、休止していた行事を復活し、後世に良い環境で継承していくため努力してまいります。